

長良川の水を しらべてみました

環境問題への関心を高めてもらうために水生生物を指標として河川の水質を調べています。今年度も木曽川上流河川事務所と NPO 法人長良川環境レンジャー協会では、一般の方からの参加を得て水生生物調査を実施しました。

水生生物調査とは

水生生物調査は、川にすむ生き物を採集し、その種類を調べることで、水質（水のよごれの程度）を判定する調査です。

I（きれいな水）、II（ややきれいな水）、III（きたない水）、IV（とてもきたない水）の4階級で水質の状況を判定しています。

河 川：長良川

期 間：平成28年 7月 8日～平成28年 9月28日

調査結果

調査地点名	水のよごれ程度
藍川橋（岐阜市加野地先）	II（ややきれいな水）
長良橋（岐阜市長良福光地先）	I（きれいな水）
忠節橋（岐阜市忠節地先）	II（ややきれいな水）



関市立上之保小学校も参加



「藍川橋」地点の『カワゲラ』



川で遊ぶときは雨量や川の水位に注意しましょう。
携帯から雨量や川の水位が見られます。<http://i.river.go.jp/>